



農村は 救はれず

代議士 高橋熊次郎

昭和十年度に於ける災害及農村不況対策豫算の総額は約六千五百萬圓で、此豫算の大部分は災害復舊費で、其實施の結果は、破壊の回復を見るに過ぎないのである、而も其實施の爲に國庫の支出する金額は、事業費の僅に四割五分に過ぎず、五割五分は地方に於て負擔しなければならぬ。斯る内容を有する豫算の支出に依つては、災害復舊事業の實施は中々困難である、況や不況の打開などと云ふことは思ひも寄らぬのである。災害復舊に關して私共の最も痛心して居るものは風水害地方に於ける罹災小學校の復舊である。小學校設備の不完全な假校舍に於

洵に同情に堪へないものがある。吾々は可憐なる小學校の復舊されんことを希望するのであるが、文部省は建築等に付て無理なる注文をして居る、即ち求むるものが非常に多くして、之を遂行するに付て、政府の與ふる所が、頗る少いのである。實際の例を述べると、岡山縣に於ては補助年度が六年間にも互る、初年度は一割八分、次年度は二割、三年度も同様の補助で六割六分の補助になつて居るのであるが、例へば井堰であるとか、或は用水路であるとか云ふやうな、直ちに之を復舊し、疎水しないと云ふと今年の春の農作に間に合はぬ、旭川流域に於ける所の諸部落は此例である。それであるから、是等の人々は無理に借錢して、六分の利子拂つて工事を進めるのであるから、此借入利子を計算すると云ふと、六割六分の補助も實際に詳しく計算すると五割にも及ばないことになつて、普通の災害補助と何等異つたことがない、特別の恩典が少しもないと云ふことになるのである。災害の比較的少い地方では、年々歳々災害の程度

日本では 松竹梅を 喜ぶが満 洲では桃の樹を喜ぶ、永遠に枯死しない樹といふのが其の緣起所變れば品變る

て、此寒空に授業を受けつゝあるのを想像した時に、

定価 一部全五式 一月五拾餘圓 郵費五拾餘圓
 廣告料 五拾餘圓 一社一月五拾餘圓
 日曜祭日の翌日休刊
 發行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

【朝】味噌汁 あさり 小
 付 奈良漬
 【晝】ぼた餅 漬物 お煮しめ
 【晚】きつねずし 油揚 人参

こそ異なれ繰返すのである。是に於て治水事業は農村省に於ても、内務省に於ても計畫されて居る、或は第二期計畫の時代に入つて居る、或は第三期計畫の時代に入つて居る、是等の事を遂行した地方は、今回のやうな大風水害があつても、完全に手を進められた處は何等の損害がない、被害があつても微弱で済んだ、斯う云ふ活きたる實績を前にして、是等の事に手を染めなると云ふのはどう云ふ考であるか。

長唄御稽古案内
 三味線お唄共に晝夜御隨意
 出稽古も致します
 平町一丁目南川岸
 (渡邊銃砲店裏)
 長唄師匠 杵屋六美

RESSUTO
 平 曾 詔
 電話 624

ダイヤ サンゴ 即金買 ヒスエ
 東北商行
 福島縣 平町 仲田町七二番地
 電話 六五三番

ランドセル
 ●全部玉付の石板が樂に入ります●
 大 型……………0・95錢
 學修院型……………1・50
 // //……………2・00
 // //……………3・00
 // //……………5・50
 セビヤと黒各種
 カバンとポーシ
 手提カバン
 ●福助運動靴景品は賣出中●
 ツルヤ
 平四・電一四〇

貨切の御用命は
 せひ：三井自動車部へ!!!
 電話六八五番
 ◎乗合は好問、合戸、澤渡方面行

齒科口腔外科
 レントゲン科
 院長 東京齒科 原
 醫學士 柏倉武男
 平町土橋通り
 電話三一三番
 原齒科醫院

新入學生靴
 中學生編上靴 ¥4.30
 女學生用靴 ¥4.00
 中學生用(注文) ¥6.00
 女學生用(注文) ¥5.00
 他紳士型、青訓用等豊富に
 取揃へてあります………
 菊地靴靴店
 平四・電六五九

大漁は

疑ひなしと

磐城丸の吉報に

大敷網前準備忙し

四倉豊間小名濱等の大敷網漁業は五月上旬より開始されるので目下各船主は船体及び網の修理を急いで居るが本年は磐城丸の海洋調査に依ると潮流の関係が非常に良好で鯛、ブリ、サバ等の豊漁確実と目されて居るので小名濱町の高橋漁業部の如き例年より百名の漁夫を増員する等各漁夫々腕を撫して準備に餘念がない

平商が

最も難關か

平商の今二十日正午現在入學願書受附は二百名を數へ磐中磐女の採用比率各五十三%に比し五十%を示し二日後のべ切には三中等校中最も難關と目されるであらうと

優良組とし

表彰旗授る

本縣では最初の

平消防組の光榮

來る廿八日内相官邸に

平消防組は昨十九日内務省に於いて開かれた日本消防協會理事會の決定によつて優良消防組として表彰される事に決定來る廿八日内務大臣官邸に於いて後藤内相より全國の優良組十七組と共に榮ある表彰旗を授與される尙全國消防組一萬二千八百組のうち昨年迄廿八組が表彰され東北地方からは既に二組が表彰されて居る

郡下より百餘点の出品を見たが本廿日審査の結果左の如く決定した

- △特別名譽賞(十ヶ年連続優勝)「小錦」高久村和泉屋酒造本店 △名譽賞(五ヶ年優勝)「白馬の雪」平窪村松本徳一
- 高久村本馬佐源次 △優等賞「鶴仙」平窪村松吉屋
- 外九点 △特選「福美」丙

區域編入の

本格的交渉

愈よ廿五日に

腰堅めの協議

既報青沼平町長は既記の如く去る十八日より福島縣廳に開かれた都市計畫に依る區域決定の協議會に出席本夕歸平したが來る廿五日午前十時より平町會議事堂に市制執行調査委員會を開き愈よ内郷外三ヶ村に區域編入の本格的交渉を開始する準備協議を遂げると

小學教育

磐中職員參觀

小槍山磐中校長は教授上に於いて小學校と連絡をとる關係から今二十日午前八時全職員が第一、二兩小學校へ赴き兒童の自習時間及び授業時間を參觀した

故大平伍長

村葬を執行

既報北滿の野に花と散つた草野村出身獨立守備隊付歩兵伍長大平正二氏の遺骨は昨十九日郷里草野村に到着同村では來る廿二日午後零時三十分同村小學校庭で神佛兩式により盛大な村葬を執行すると

五百圓を

突破する

平應募額

既報平町に於ける大野、大

浦兩村火災の見舞金は締切日の本廿日正午迄に廿八區のうち廿三區より四百四十五圓廿一錢の應募額あり本日中午に五百圓を突破すると見られて居る

水道斷水

漏水の修理

平町水道部は七軒町月見町地内の消火栓漏水修繕の爲め本廿日午後十時より明朝一時迄、八幡小路、久保町七軒町、月見町方部の水道を斷水する

平町人事

出生

- △田町當時三重縣四日市市濱田宇佐美友氏三郎三女先子
- △新川町二四山口七壽氏長女八子
- 死 亡
- △福宜町當時好間村宇椎木平鈴木繁(三つ)さん

一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雜誌が

自由に讀める

川崎巡回文庫

(申込次第規則書進呈) 電六三〇番

外科

X光線科 性病科

平町田町

安齊外科醫院

電話四七五番

入院隨意

今年も馴染の
横濱植木會社特撰の

ハナタのネ

輸出優良種子
もれ何。たしまり參
すで子種良優向出輸

西村屋藥局種子部

平 2 電 3

木炭代用

月星豆炭

金八十錢

平驛前

阿部石炭商店



印刷の御用は
設備完全
「常磐毎日」へ
電話六三〇

春は大急ぎ

廿年來の高温度

お花見は一週間位早い

平地方は昨日一足飛びに初夏の気温を現出し最高温度攝氏廿三度一分を示して小名濱測候所の観測に依ると廿年前の大正五年三月十九日の六度といふのが三月中に於ける最高気温であるがそれよりも實に十七度一分高い譯で昨年五月廿六日の気温に匹敵するといはれ日本海の北に七百卅八ミリと云ふ發達した低気壓があり小笠原に七百廿二

ミリの高気壓が現はれつたり北が低く南が高いので温かい南風が送り込まれそれに雨が降らず好天氣である
此の二つの原因から初夏の様な気温が現はれた、長續きはしないだらうがそれにしても春は大急ぎであり櫻も蕾がふくらんで来たので例年より少くも一週間位早く花見が出来るだらうと

爆薬犯人

本日検事局へ

既報赤井の爆薬窃取犯人同村川瀬炭礦坑夫加藤勇次郎事朝鮮生れ李福童(三)は平署川島司法主任が本日迄に参考人二十餘名を召喚取調べた上更に本縣特高課員の

暴力團を向け

女を連出す

誘拐團一味の

舊悪が曝露

既報湯本町の酌婦誘拐團の一味として平署から送局された千葉縣船橋町五日市松

流線型スポーツ

「繩飛び」の奨励

平第二校も新学期から取り入れる計畫

日本特有の体育遊戯「繩飛び」は内務省社會局が理想的なスポーツとして、この發達に力を入れて奨励中である爲、從來大都市の家庭學校、工場等に於て盛んに流行し漸次地方にも波及して平第二小學校も女子の体育増進の爲来る新学期から何等から方法で取入れたいと目下考究中であるが右に付平町三丁目日米拳闘俱樂部常務渡邊賢一氏は語る

この運動が理解されてきたのは國民保健上非常に喜ぶべきことである
因に同氏は過去十六年のリ

豊間漁船五隻が

無許可水揚で告發さる

豊間村の打瀬漁船長徳丸、春日丸、遠征丸、盤盛丸、共進丸の五隻は無許可で去る十八日根據地以外の千葉

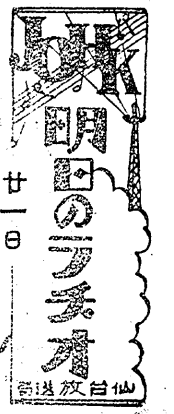
組合を利用し

理想郷を建設

明日聚樂館に

家の光大會を開く

産業組合本郡家の光青年會は廿一日午後零時半から聚樂館に大會を開き開會の



今晩の部
後六〇〇 子供の時間
お話し「やさしい草花の作り方」尾崎哲之助
後七三〇 子供と家庭の夕

明日の部
後九三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告
前九三〇 子供の時間
神詣 大阪市住吉區阿野神社より中繼

老夫婦に
恵みの金
既報貧困と病苦弱に泣く田町田山和藤治老夫婦は各方面の同情を呼び本日は内郷村高坂の三澤と云ふ篤志家から三圓の爲替が町役場に届けられた

酌婦二名
情夫と共謀
平に潜伏か
植田町料理店水戸屋事五十嵐久吾方酌婦若松市生れ伊藤芳江(ハ)秋田縣生れ宮野トヨ(ハ)の兩名はいづれも情夫と共謀し前借八百圓を踏倒して逃走平町附近に潜伏中であると本日平署に捜査方を願出た

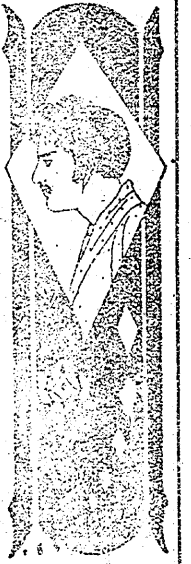
平職案紹介所報告
回人を求める方
△農夫 二十前後 月十圓
△女監視 二十前後 高卒

大學及全日本戦
後六〇〇 子供の時間
唱歌とラヂオスケッチ
仙臺幼稚園
後六二五 基礎英語講座
(二六)岡倉由三郎
後七三〇 より ラヂオ
辯論大會
後八三〇 ラヂオ、オペ
レット「ベルタカラジニ
ネット」寶塚少女歌劇星組
雪組聲樂專科生徒
後九〇〇 落語「互斯車
御代の曉」柳家小さん
日給五十錢
△炊事婦 五十迄 月六七
△女中 二十五迄 尋卒
月四五圓
回職を求める方
△女中 十八才 尋卒
△セメント職工 三十才
電機校卒
△鐵工見習 十九才 高卒
△土工夫 三十二才 尋卒

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

美味!
芳醇!



明治太平記

(作) 寺島征史

(監) 野口 暉

第八十回

百姓 牢 (六)

「おれア、天竺浪人の安藏といふもんだ」

「ほう、白浪だな」

「明治の白浪五人男を、ろざしてをるおれだよ」

「さしづめ、おれは頭目か」

「頭目だが、このとほり、下敷になつてをれア世話がないさのう」

「その、五人男の顔觸れは？」

「いや、まだ五人男が勢揃にとまではいかんよ。だが今度娑婆へ出た時はきつと物にして見せる。なんならおぬしも、一役買つて出ぬか」

「辨天小僧かな、おれの役どころは？」

「なんのその顔容で、辨天小僧ならこゝに居る青山良順だ」

天竺浪人の安藏と名乗る男は、下敷になつてゐながら、傍らの同囚の方へ顔をむけた。

成程、そこには、水鏡滴

るやき男が、淺黄のつゝ衣を纏ふて横臥してをった。「これが、辨天小僧か」大志賀は安藏とならんで横臥してをる生優しい男に一瞥をくれた。「うむ、良順といふ按腹だ



「面白い、天竺浪人の安藏に、人斬り良順か、ほかに仲間ををるのか」
「もう一人、木隠山田貢といふて、こいつ、われ／＼とちがつて、随分と開化振では、おぬしのやうなザンギリ頭だよ」
「やはりこの百姓牢か」
「いや、横濱の居留地にてつてわれ／＼の破...おつと出獄を待つてをるのさ」
「横濱の居留地？」
「そうよ、居留地の英四番館に往つて紅毛人のコックをやつてをるが、こいつは

が、人斬り良順と異名をとるほどの面に以合はぬ恐しい奴さ、しかもこやつ、両手のはたらきよりか兩足のはたらきがよけい器用なのさ」

安藏のいふいちが、意表外なものだつた。大志賀は良順に、肌のつめたい蛇身を感じた。

悪いことにかけては人におくれをとらぬよ」

市之丞の耳に、英四番館のことがピンとびびいた、同じ英四番館に往む英國人鐵道技師のところへ赴いてをる、おとわの付ねらふウエルズのことを頭に聞いたからだ。

「さうだ。その山田貢といふコックの手引きで英四番館へ乗込むと、仕事が好き都合にいくが...」
だが合憎なことには、自分分は傳馬町のろう屋、しかも百姓牢うへ押込められてしまつたではないか
「天竺」
市之丞は、四邊をばかか低聲で、安藏にまた呼びかけた。
「なんだ」
「おぬし、出獄のあてがあるのか」
「出獄？」
「かなりの悪徒らしいおぬし、したがつて罪も重いとだらうが、そのおぬしの口うらでは、近いうち出獄できさうだが、成算があるのか」
「つまり、その木隠山田貢が迎へにきてくれるのさ」
安藏は、そつと大志賀に耳打した。

市土子おさき

魚問屋

店理代平命生本日大最優最
榮盛賀志
(三一電)目丁四平

看護婦急派

の求めに應
じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七

開店御披露大廉賣

突如！洋服商界に信用堂洋服店現る！
特に開店五日間限り工賃又キ大廉賣
信用堂洋服店は價格の低廉、親切、丁寧、御客様本位が第一主義であります。

思ひ切つた廉賣品の一例

服...	1.50
學生服...	3.00
學生(上着)...	0.80
學生カト...	0.50
學生ズボン...	0.95
學生マン...	2.70
學生水コ...	0.90
學生ズボ...	2.30
學生ズボ...	8.80
學生ズボ...	12.00
學生ズボ...	8.00
學生ズボ...	5.50
學生ズボ...	10.00
學生ズボ...	4.50
學生ズボ...	6.00
學生ズボ...	2.20

是非！

御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じ
ます

三井質店

平四・電六〇六番

株式賣買債權取立

共商事

大町 電話三六〇番

信用堂洋服店

平町三丁目(七十七銀行隣)

賣出期間(特にサービスマン用品)
三月二十日、二十一日、二十二日、二十三日、二十四日